

活気あふれる魅力的なまち

「スマートシティ」推進の年へ

施政方針骨子 市長 島田智明

3月議会初日の3月1日、島田市長は平成30年度の施政方針を述べました。

平成30年度は、資源を活かして工夫を重ね、新たな価値を創造するまち「スマートシティ」実現に向けて、魅力あるまちづくりを推進します。

取り組みを進めます。
子育ての取り組みとしては、ニーズに合わせた産後ケアの実施や、特定不妊治療および不育症治療にかかる経済的負担の軽減を図るなど、出産前から育児までの切れ目のない支援に取り組みます。
また、子どもたちが快適な教育環境で学習能力が高められるよう、老朽化した学校施設の改修、中学校の普通教室へのエアコン設置に向けて取り組みます。
公共交通の充実などについては、老朽化したモックルコミュニティバスの車両更新にあわせて、運行内容の充実を図ります。また、高齢者の外出機会を創出し、健康増進や介護予防につなげるため、お出かけ支援の取り組みを進めます。
空き地・空き家などの対策については、「空家等対策計画」の策定に取り組みむほか、空き家などの有効活用促進、庁内組織の見直しによる空家等対策の推進体制強化を図ります。
都市基盤については、建築物の共同化を支援することで中心市街地の活性化に取り組みむほか、市営三日市住宅跡地を売却し、駅周辺の土地利用を促進していきます。
さらに、第5次総合計画が示す「集約連携都市」の実現を目指し、「立地適正化計画」の策定に取り組みます。

観光

光で訪れるまち

「スマートツーリズム」の推進

市内にある国宝や重要文化財などの歴史遺産を活用し、観光振興と地域活性化を図るため、観心寺と金剛寺を軸にした日本遺産認定を目指すほか、「楠公さん」大河ドラマ誘致に向けた取り組みを進めます。
また、「道の駅 奥河内くろまろの郷」周辺における体験プログラムの充実、産品ブランド「奥河内ながの foodo」のプロモーションによる魅力の発信など、地産地消の推進と市内産業の振興を図ります。

さらに、これらの取り組みとあわせて、観光情報を市内外に効果的に発信するため、観光情報ホームページのスマートフォン対応の強化や、観光拠点の整備および観光振興体制の充実などに取り組みます。

効率的

で便利なまち

「スマートガバメント」の推進

平成29年度に実施した業務改革モデルプロジェクトでの検討結果を踏まえ、市民サービスの向上と効率的・効果的な行政サービスを推進するため、窓口業務のワンストップ化やアウトソーシングの導入、内部管理業務の集約化などに取り組みます。
また、公共施設等の適切な維持管理と有効活用を図るため、各施設が担うべき役割やニーズに対応したあり方の方向性を示す、「公共施設再配置計画」の策定を進めます。

今後も、みなさんと共に魅力あるまちづくりを推進してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次 Contents

- 02 今月の焦点
平成30年度予算
- 10 情報 PICK UP
・新たな風を吹かせよう
中世のサムライヒーロー楠公さん
- 10 コラム
・楠公さんを知ろう① NEW
- 12 市政と関連情報 モックル生活ガイド
健康 12、安全安心 13、子育て 14、教育・文化 17、保険・年金 20、税金 20、人権 22、暮らし 22、高齢者 24、障がい者 24、就労 25、協働 25、事業所 25
- 17 コラム
・商品やサービスについての苦情や相談は消費生活センターへ
- 18 フォトニュースかわちながの
- 21 市長コラム
- 23 奥河内ごちそうレシピ
- 26 情報プラザ
お知らせ 26、講演・講座 28、展示・催し 29、スポーツ 33、募集 34、相談 35
- 36 かわちながの 働ライフ②

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまろ塾の認定講座や催しはこのマーク
今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。



●市の人口・世帯数 3月31日現在（カッコ内は前月比）

人口	男	女	世帯数
106,713(-314)	50,504(-188)	56,209(-126)	47,379(-14)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号

※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）

☎ 53-1111（代表）

平成30年度

主要施策

問い合わせ 政策企画課

新たな価値を創造するまち
「スマートシティ」に向けての3つの柱
～人々に「選ばれる」まちづくり～

快適に暮らせるまち（スマートライフ）
～定住人口の維持～

観光で訪れるまち（スマートツーリズム）
～交流人口の増加～

効率的で便利なまち（スマートガバメント）
～行財政改革の推進～

快適に暮らせるまち「スマートライフ」の推進

健康で暮らしやすい

地域まちづくりの推進

住民・各種団体の連携を促進し、新たな担い手の創出により活動を充実します。また、地域まちづくり協議会を中心に多様なネットワークを強化するなど、健康で暮らしやすいまちづくりを目指します。

■地域コミュニティ施策の推進
(300万円)

南花台スマートエイジング事業の取り組み拡大を図るため、同事業のノウハウを活かした大学連携によるまちづくりのコーディネートを行い、周辺地域との連携を促進するなど、地域コミュニティ施策を推進します。（関連記事は26ページ）自治協働課

■生活支援体制整備事業の充実
(90万円)

地域住民が主体の支え合いの仕組みを創るため、各地域に「生活支援コーディネーター」を配置し、住民や関係団体などとの協議・情報共有を進めます。また、モデルとなる活動をする団体の立ち上げなどを支援し、生活支援体制を整備します。いきいき高齢・福祉課

■認知症地域支援推進員事業
(330万円)

地域で認知症の相談支援のため、各地域包括支援センターに認知症支援専門職員を配置し、地域の認知症高齢者などの支援体制を強化します。いきいき高齢・福祉課

■地域での健康づくり事業の推進
(45万3千円)

市民の健康意識を高め、主体的な健康づくりを支援するため、健康づくり推進員養成講座を開催します。また、健康運動指導士の派遣、健康づくり推進員によるウォーキングや体操などの活動を充実します。健康推進課



■空き家の有効活用促進
(200万円)

空き家などの有効活用の促進や、地域住民の交流促進のため、空き家などをコミュニティ活動拠点として改修し、地域課題の解決などに取り組み団体に対し、改修費を補助します。（関連記事は27ページ）都市創生課

■高齢者の公共交通利用促進
(196万1千円)

高齢者の公共交通の利用促進を図り、外出機会の創出や、健康増進、地域経済の活性化につなげる目的で、75歳以上の高齢者のタクシーなどの利用料金を試験的に軽減します。都市創生課

■都市公園の整備
(300万円)

住民主体のまちづくり活動を推進する地域を対象に、自主的な健康増進への取り組みを支援するため、公園内に健康遊具を設置します。公園河川課



地域の防災力の向上

安心・安全なまちづくりのため、防災意識の向上や災害発生時への備えを進め、災害に強いまちづくりを目指します。



■防災ハザードマップの整備
(346万3千円)

大阪府により指定される土砂災害警戒区域が増加したことを受け、土砂災害が発生した場合の被害を軽減するため、最新のハザードマップ（被害予測地図）を作成します。危機管理課

■災害時備蓄物資の充実
(756万3千円)

大規模災害の発生に備えて、地域防災計画に基づき、非常食などの備蓄物資を整備します。また、古くなくった備蓄物資を更新します。危機管理課

■内水ハザードマップの整備
(1500万円)

豪雨が発生した場合の雨水浸水シミュレーションを行い、浸水する恐れがある区域を設定した内水ハザードマップを作成し、防災ハザードマップに追加します。経営総務課

■全国瞬時警報システム（アラート）新型受信機の導入
(388万8千円)

自然災害などに対する警報システム（アラート）の処理時間を短縮するため、国のシステムの更新にともない、新型受信機を導入します。危機管理課

切れ目のない

子育て支援

安心して子育てができる環境づくりのため、出産前から育児・教育環境の整備など、切れ目のない子育て支援を目指します。



■産後ケア事業

(175万5千円)

母子とその家族の健やかな育児のため、医療機関でさまざまな産後の支援を受けるサービスを実施し、出産後の身体の回復や心理的な安定を支援します。(詳細は16ページ)

健康推進課

■特定不妊治療費の助成

(464万円)

特定不妊治療以外の方法では妊娠が困難な夫婦の経済的負担を軽減するため、保険適用外の治療費のうち、府の支援事業による助成金を差し引いた額の一部を助成します。(詳細は16ページ)

健康推進課

■不育症治療費の助成

(48万円)

妊娠しても流産などを繰り返す不育症の治療を受けた夫婦を対象に、経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。(詳細は16ページ)

健康推進課

■中学校への空調設備の整備

(3億4600万円)

子どもたちの快適な学習環境を整備するため、市立中学校の普通教室にエアコンを整備します。

教育総務課

観光で訪れるまち 「スマートツーリズム」の推進

人の流れを生む

観光・産業の振興



交流人口の増加により、まちの賑わいを創出するため、本市の地域資源を活かし、観光で訪れるまちづくりを目指します。

■ストーリープロジェクトの推進

(200万円)

「中世のサムライヒーロー楠公(なほこう)（楠木正成）」をテーマとした観光の振興を目指し、楠木正成に関する文化遺産を活用するとともに、関係市町村との連携を進めます。(関連記事は10ページ)

産業観光課

■観光振興計画の推進

(1045万円)

観光による地域づくりを推進するため、情報発信を充実し、観光事業推進のための拠点などを整備します。

産業観光課

■観光魅力の発信

(540万円)

「ちかくて、ふかい 奥河内」をキャッチフレーズに、本市の観光魅力を市内外に対して発信するため、情報誌の作成などを実施します。

産業観光課

■地元産品を活用した地域プロモーションの推進

(320万円)

地域資源の価値向上のため、河内長野産の農産物を使用している市内飲食店をめぐるイベントを実施し、市外への情報発信をはじめとしたPRの強化を行います。

産業観光課

交通機能の

充実と拠点の連携

市民の移動手段である公共交通を確保・充実し、市の拠点を結ぶ道路を安全快適に通行できるよう整備します。



■モックルコミュニティバスの充実

(1061万5千円)

市民の重要な移動手段である公共交通の確保のため、老朽化したモックルコミュニティバスの車両を更新するとともに、一部ルートの見直しやダイヤの改善など、運行内容を充実します。(関連記事は34ページ)

都市創生課

■日野加賀田線の整備

(7470万円)

道路交通の安全性と利便性を向上するため、開発団地などから、「道の駅奥河内くろまろの郷」や大阪外環状線に繋がる道路の幅を広げます。

道路課

効率的で便利なまち 「スマートガバメント」の推進

効率的・効果的な

行政サービスの推進

市民サービスの向上や事務事業の見直しに取り組み、情報発信機能を強化するなど、効率的で便利なまちづくりをめざします。



■アウトソーシングの推進

(1000万円)

市民サービスの向上と市役所の事務の効率化のため、窓口業務などのアウトソーシングに向けた準備業務を進めます。

政策企画課

■ペイジー口座振替受付サービスの導入

(497万1千円)

国民健康保険料や税などの口座振替による納付手続きの簡便化のため、銀行口座の確認を行う新たな仕組みを導入します。

保険年金課など

■市ホームページの刷新

(1157万4千円)

本市の効果的な魅力発信のため、ホームページを更新し、スマートフォンなどでも閲覧できるよう整備します。

広報広聴課

■し尿等の効率的な処理方法の推進

(200万円)

し尿や浄化槽の汚泥の処理量の減少にともない、より低コストで効率的な処理方法への変更を進めます。

環境衛生課

一般会計と特別会計、公営企業会計をあわせた総額では、前年度に比べて5・4%の減少、一般会計のみでは、0・6%の増加となりました。

現在、少子高齢化・人口減少にともない市税収入が減少、社会保障関係経費は年々増加、公共施設の老朽化対策関係経費も増加が見込まれています。

このような中で、継続的に魅力あるまちづくりを行うため、定住・転入の促進や産業振興などにより歳入の増加に努めています。また、歳出では引き続き、効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、既存施策・事業を見直し、限られた財源の範囲内で選択と集中により、新たな住民ニーズに対応していきます。

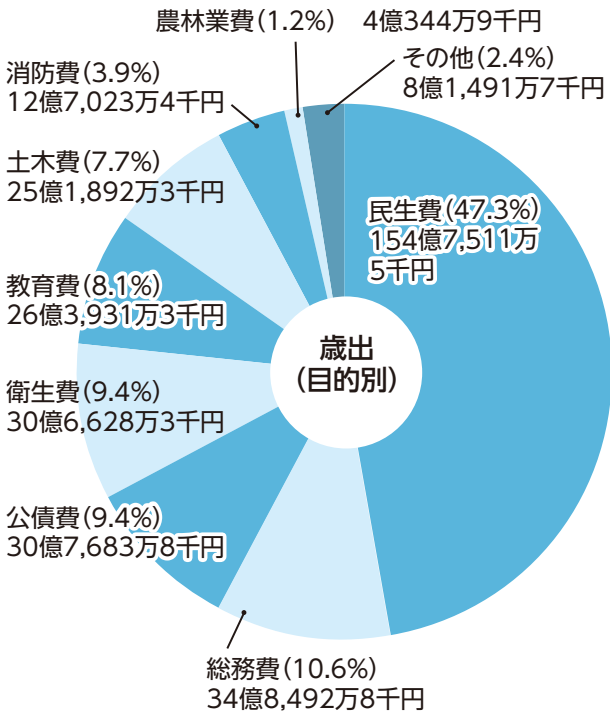
具体的には、総合計画、地方創生に向けた総合戦略、公共施設の老朽化対策、システム更新のICT経費などに対応するため、現場視点による各部局の創意工夫を行い、庁内・民間連携を図りながら、最大の効果を生み出す予算編成に努めました。

魅力あるまちづくりのために

市民1人(1世帯)当たりの平成30年度一般会計予算

市民1人当たりの予算	市民1人当たりの借金	市民1人当たりの貯金	1世帯当たりの予算	平成29年12月末現在 人口：107,280人 世帯数：47,408世帯
305,300 円	290,500 円	62,900 円	690,800 円	

一般会計歳出(目的別)



市民1人当たりの予算の使用用途



財政用語の解説

■一般会計とその他の会計
一般会計とは、市の予算の中心となる会計で、行政運営のための基本的な経費が含まれます。一方、その他の会計は、特定の事業の歳入歳出を一般会計と区別して処理するための会計で、特別会計や公営企業会計があります。

■市債
建設事業などの資金として、国や銀行から借り入れるもの。また、地方交付税の減収による財源不足を補うためなどにも発行されます。

■基金
特定の目的のために財産を維持したり、資金を積み立てたりするために設けるものです。

■地方交付税
全国の市町村が同じ水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金です。

■国庫(府)支出金
国や府が、市などに対して支出する使途を特定したお金で、補助金や交付金などがあります。

■繰入金と繰出金
一般会計、特別会計、基金の間で相互に支出される経費で、他の会計からその会計に資金が移される場合が「繰入金」、他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。

平成30年度 河内長野市の予算

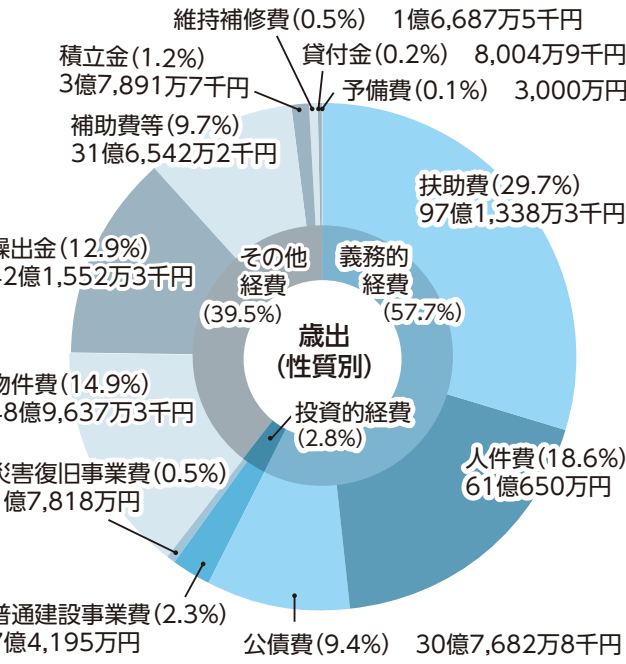
平成30年度予算案が3月市議会で審議され、3月28日に可決されました。
問い合わせ 財政課

一般会計 327億5,000万円
特別会計 254億5,084万1千円
公営企業会計 95億5,611万3千円

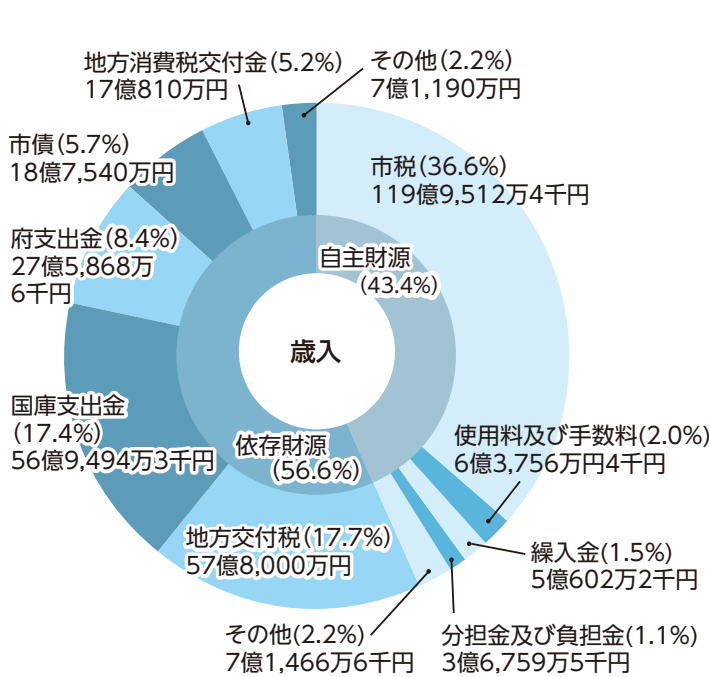
総額
677億5,695万4千円

※数値は各項目ごとに四捨五入などの調整をしています。

一般会計歳出(性質別)



一般会計歳入



※予算の詳細は、情報センター(市役所1階)や図書館、市ホームページなどで閲覧できます。

市債・基金残高

年度末市債残高の推移	
平成28年度決算額	632億7,000万円
平成29年度見込額	627億2,400万円
平成30年度見込額	608億9,200万円

年度末基金残高の推移	
平成28年度決算額	88億8,300万円
平成29年度見込額	89億600万円
平成30年度見込額	87億7,900万円

※上記の市債・基金残高には特別会計、公営企業会計を含みます。

会計別予算

会計名	平成30年度予算額(千円)	前年度からの増減額(千円)	増減率(%)
一般会計	32,750,000	210,000	0.6
特別会計	25,450,841	▲3,584,214	▲12.3
国民健康保険事業勘定	13,131,190	▲3,056,987	▲18.9
土地取得	121,744	▲638,463	▲84.0
部落有財産	548	▲12	▲2.1
介護保険	10,231,187	19,192	0.2
後期高齢者医療	1,966,172	92,056	4.9
公営企業会計	9,556,113	▲478,722	▲4.8
水道事業会計	3,517,718	▲218,142	▲5.8
下水道事業会計	6,038,395	▲260,580	▲4.1
合計	67,756,954	▲3,852,936	▲5.4

新たな風を吹かせよう 中世のサムライヒーロー楠公さん

楠公さんをテーマに 観光魅力を発信

今も「楠公さん」の愛称で知られ、鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて活躍した武将、楠木正成。市では、楠公さんゆかりの地域や文化遺産などをストーリーで結び、その生涯やゆかりの地を紹介するパンフレットを発行し、市内や千早赤阪村の観光施設などに配置しました。

また、4月17日にはキックスで、「楠公さん」大河ドラマ誘致協議会の設立総会が開催され、近畿各地から25の市町村が集まり、NHK大河ドラマの誘致に向けたウェブサイトの開設や署名活動の実施などを決めました。今後、楠公さんゆかりの自治体連携を図りながら観光魅力を発信することで、交流人口の増加を図っていきます。



▲観心寺大楠公像

中世のサムライヒーロー
**楠公さんを
知ろう**
第1回
楠公さんのコラムが
はじまります

1331年（元弘元年）、後醍醐天皇が北条氏執権の鎌倉幕府討伐をくだされると、河内一帯に勢力をひろげていた豪族の楠木正成たちもそれに呼応して挙兵しました。

軍記物語「太平記」によれば、正成は敵の意表をつく様々な知略を巡らしました。例えば、赤坂城の戦では塀を二重にして、近寄る敵めがけて塀を倒し下敷きにした、大柄杓で熱湯を浴びせるなどで防戦。また、千早城の戦ではわずかな兵で立てこもり、幕府の大軍を苦しめ、ついに鎌倉幕府滅亡につながりました。

その後、後醍醐天皇による「建武新政」が実現し、功績が認められた正成は摂津・河内の守護となり、多くの所領を与えられます。

1336年（建武3年）、後醍醐天皇から反乱した足利尊氏を討つよう命じられた正成は、新田義貞とともに尊氏と戦い、一時は九州まで敗走させました。しかし、諸国の武士を味方につけた尊氏は軍勢を増強しながら東上。失政を目の当たりにした正成は和睦を天皇に上奏しますが受け容れられず、尊氏軍を一旦、京に入れ兵糧攻めにする作戦も却下されてしまいます。それでも正成は、天皇の命に従い、わずか700騎余の軍勢で兵庫湊川へ向かい、激戦の末、最期は弟の正季とともに壮絶な自害を遂げました。享年43歳。

わずかな兵で智略をもって大軍と対峙した戦略家である一方で、敵味方を問わず相手を敬う愚直な生き様は今も多くの人々を魅了してやみません。活躍の舞台となった戦跡や寺社を巡ると、中世のサムライヒーロー「楠公さん」の息づかいを感じるようです。そんな楠公さんの魅力について、隔月シリーズでお伝えしていきます。どうぞお楽しみに。

楠公さん写真展 嗚呼版太平記



皇居外苑の楠公像は明治時代に当時の日本最高の芸術家たちによって作られた、日本初の西洋式銅像です。その楠公像を2年半に渡って様々な角度から撮影した写真家、廣田勇介さんの写真を展示します。

とき 5月20日(日)～27日(日)午前10時～午後4時

ところ 観心寺(模本院)

※当日直接会場へ。

観心寺 (☎62・2134)

太平記講談 楠木の泣き男

上方講談師の旭堂南青さんが太平記の名場面を子どもたちにも分かりやすくお話しします。

とき 5月27日(日)11時～正午

ところ 観心寺

料金 子ども100円、大人500円(入山料込▽当日先着順)

※当日直接会場へ。

観心寺 (☎62・2134)

楠公さんの足跡をたどる フレーム切手が新発売

4月から、楠木正成の甲冑や肖像画、湊川公園の正成像などの図柄がデザインされたフレーム切手が販売されました。

販売価格 1300円(82円切手10種)



応援します!



観心寺住職 永島全教さん

若い世代にもわがまちの魅力をもっと知ってもらいたい。文化財を見学するだけでなく、音楽や写真、お花見、夏休みの写生など、いろいろなテーマで寺を活用してもらえたらと思います。大河ドラマ化され、全国の楠公さんファンに来てもらえるよう、私も市民の一人として、署名などの活動に参加したい気持ちです。



販売場所 市内の郵便局など
(簡易郵便局を除く)

※インターネットでも購入可。

関ふるさと文化財課



健康

問い合わせ 保健センター
〒586 0012 菊水町2の13
(☎55・03301)
※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

がん患者医療用ウィッグ
購入費用を助成

市では、がん患者の治療と就労の両立や療養生活の質の向上に向け、抗がん剤治療などによって脱毛が生じた人への医療用ウィッグの購入費用の一部を助成します。

- 対象 次のすべてに該当する人
- ①現在治療中もしくは経過観察中で通院している人
 - ②申請をする日までに、引き続き1年以上上河内長野市に住民登録のある人
 - ③市税の滞納がない人（世帯全員含む）
 - ④過去にこの助成金や他の同様の法令等に基づく助成などを受けていない人
 - ⑤医療用ウィッグは平成30年4月1日以降に購入したものであること

助成内容 1万円またはウィッグ本体を購入するために要した費用の2分の1の額のうち、いずれか低い方の額

※申請方法など詳しくは市ホームページまたは保健センターまで問い合わせを。

歯周疾患検診などの
受診券を送付

5月中旬に特定の年齢（平成31年3月31日時点）の人に検診・検査の無料受診券を送付します。6月中旬までに受診券が届かない場合は、保健センターへ問い合わせを。

- 対象 次
- 歯周疾患検診Ⅱ 40・50・60・70歳の市民
 - 骨粗しょう症検診Ⅱ 40・45・50・55・60・65・70歳の女性市民
 - 肝炎ウイルス検査Ⅱ 40・45・50・55・60歳で過去に同検査を受けたことがない市民

青年・成人健康診査

対象 昭和54年4月～平成15年4月1日生まれで学校や勤め先で健診を受ける機会がない市民

申し込み 5月7日から電話で同センターへ

ママのための歯みがき教室

対象 就学前の子どもを持つ母親

とき 6月8日(金)午前10時15分～11時45分

ところ あいつく（ノバティながの北館内）

内容 保護者の歯みがき実習と顔のストレッチ、子どもの仕上げみがきの話など

定員 15人（先着順）

申し込み 5月7日から電話で保健センターへ

健康スポーツ普及教室

内容 ①やさしい気功太極拳 ②骨盤矯正ヨガ ③心と体のリフレッシュ ④女性のためのウォーク・ストレッチ・筋力アップ ⑤初めての人も楽しくできる筋力アップとストレッチ

とき ①5月16日(水)午前10時～11時30分、②5月28日(月)午後3時～4時30分、③5月30日(水)午後7時～8時30分、④5月31日(木)午後1時30分～3時、⑤6月1日(金)午後0時15

とき 5月22日(火)午前9時30分～11時30分と午後1時～3時

ところ 保健センター

内容 身体測定、医師の診察、血圧測定、検尿、血液検査（診断書の作成はできません）費用 500円

※当日直接会場へ▽生活保護受給世帯に属する人は事前に保健センターへ問い合わせを。

保健センターで実施する
がん検診（有料）

内容・対象 乳がん検診Ⅱ 40歳以上で平成30年度中に奇数年齢になるか平成29年度未受診の女性市民

とき 6月4日(月)▽受付は午前9時30分～10時30分と午後1時～2時▽定員あり

費用 1000円

※生活保護受給世帯の人は費用免除制度あり。

申し込み 電話で同センターへ（先着順）▽市ホームページからも申し込み可

糖尿病予防相談

保健師や管理栄養士が糖尿病予防のための食事と運動に

分～1時15分

ところ ①武道館、②三日市市民ホール（フォレスト三日市内）、③ラブリールホール、④市民総合体育館

定員 ①④15人、②③10人、⑤20人（先着順）

参加費 各500円（当日徴収）

申し込み 5月6日～開催前日までに電話かファクス（住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、電話番号を記入）で健康スポーツ連盟の各担当者へ

①濱さん（☎FAX 53・6883）②三牧さん（☎FAX 54・5729）、③中川さん（☎FAX 65・6216）、④牧田さん（☎64・0315）、⑤奥谷さん（☎FAX 63・5456）

がん診療アップデート

歌手の井上あずみさん、ゆーさん親子をゲストに招き、医師ががんに関する講演を行います。

とき 5月19日(土)午後1時～

ところ ラブリールホール

※当日直接会場へ。

岡大阪南医療センター（☎53・5761）

●健康・栄養・歯科相談●

相談	健康相談	栄養相談（予約制）	歯科相談（予約制）
相談日	毎週月曜日（祝休日を除く）		
受付時間	午前10時～11時（詳細は問い合わせを）		
担当	保健師	管理栄養士	歯科衛生士
場所	保健センター		

※診断や治療方法についての相談は対応不可▷希望者は直接会場へ▷栄養相談、歯科相談は電話で保健センターへ申し込みを。

関する相談を行います。

対象 血糖・ヘモグロビンA1c値が高め（NGSP値6・9%未満）で治療を受けていない市民

とき 5月15日(火)、6月19日(火)午後1時10分～4時15分

ところ 保健センター

申し込み 電話で保健センターへ（予約制）

理学療法士による相談

理学療法士による運動やストレッチについての相談を行います。

対象 40歳以上64歳以下の市民（利用は原則1回のみ）



安全安心

5月は宅地防災月間

宅地災害は、いったん起こると家屋や家財だけでなく、尊い人命も失うことがあります。造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨により思わぬ災害を引き起こすことがあります。

府では、宅地防災月間の期間中に、関係機関と協力して防災パトロールや宅地防災技術研修会などを実施します。

また、みなさんも梅雨期を前に次の点について自宅の周辺を点検し、早急に適切な処置をしてください。

- ①石垣やよう壁などに亀裂などが入っていませんか。割れ目から水がしみ出していないか。また、水抜き穴からうまく水が流れ出ていますか。
- ②地盤は沈下していませんか。
- ③排水溝に泥がたまっていますか。

※「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」が府ホームページに掲載され

防災リーダー養成講座

防災知識・技術の習得を促進し、修了者が中心となって各地域における防災意識の啓発と防災活動のリーダーとなるための講座を開催します。

対象 自主防災組織の構成員など

とき 7月～来年3月▽9回シリーズ（修了式を含む）

※詳しい日程は問い合わせを。

ところ 市役所など

定員 40人（先着順）

申し込み 5月7日から危機管理課へ

岡危機管理課



★大阪府救急医療情報センター（医療機関情報）
☎ 06-6693-1199（24時間）

★救急安心センターおおさか（救急医療相談）
相談電話 Ⅱ 7119（ダイヤル回線・IP電話からは☎ 06-6582-7119へ▷24時間）

★小児救急電話相談～受診するか迷ったときは～
相談電話 Ⅱ 8000（ダイヤル回線・IP電話からは☎ 06-6765-3650へ▷午後8時～翌朝8時）

休日急病診療所	
内科 歯科	場所 菊水町 2-13（保健センター横、☎ 55-0300） 受付時間 土曜日(内科のみ)=午後6時～8時40分・日曜日・祝休日=午前10時～11時40分と午後1時～3時40分 ※内科は中学生以下受診不可▷5月5日は祝日扱いです。
小児科 (中学生以下)	場所 富田林病院(富田林市向陽台1-3-36、☎29-1121) ▷小児科診療は、近隣市町村共同で医師を確保し、数少ない小児科医の協力のもと富田林病院で実施しています。 受付時間 日曜日・祝休日午前9時～11時30分と午後1時～3時30分



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつく（ノバティながの北館内）で開催します。

①双子育児中ママの交流会

対象 就学前の多胎児とその保護者（多胎児を妊娠中の人や保護者のみの参加も可）
とき 5月17日(木)午前10時30分～正午
※当日直接会場へ。

②おでかけわくわく広場

就学前の親子が自由に遊べる場です。

対象 就学前の子どもとその保護者
とき・ところ 5月11日(金)Ⅱ

南花台第10公園、25日(金)Ⅱ鳥帽子形公園▽時間はいずれも午前10時30分～正午（雨天中止）

※当日直接会場へ。

③ひとり親家庭の情報交換会

対象 ひとり親家庭で育児中かひとり親家庭の情報がほしい保護者と小学6年生以下の子ども（保護者のみの参加も可）
とき 5月27日(日)午前10時30分～正午
※当日直接会場へ。

④親世代と同居ママの交流会

対象 現在、2世帯以上同居中（同敷地内の住居も含む）で就学前の子どもとその保護者（保護者のみの参加も可）
とき 5月21日(月)午前10時30分～正午
※当日直接会場へ。

⑤手形・足形アート「パパにありがとうを伝えよう！」

対象 市内在住の就学前の子どもと両親
とき 6月9日(土)午後2時～3時30分
定員 15組（抽選）
材料費 800円

⑥ねずみちゃんのおはなし会

親子で、わらべうたや絵本を楽しみます。
対象 市内在住のおおむね1歳6か月～2歳6か月の子どもとその保護者
とき 5月24日(木)午前10時30分～11時
定員 10組（抽選）

⑦親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきたー！」

第1子を育児中の母親同士で情報交換を行います。
対象 市内在住の平成30年1月18日～4月18日生まれの第1子とその母親
とき 6月18日(月)・25日(月)・7月2日(月)・9日(月)午後1時～3時（4回シリーズ）

⑧親子であそぼ

親子で遊んだり、親同士の情報交換やグループワークをします。
対象 平成28年4月2日～平

ちびっこフェスティバル

人工芝グラウンドと体育館で運動会や冒険ランドをして遊びます。

対象 おおむね2歳～就学前の子どもとその保護者

とき 5月20日(日)午前9時30分～11時30分
ところ 阪和学園（旧南花台西小学校）

定員 100組（先着順）
参加費 子ども1人につき300円

申し込み 5月7日から電話で長野総合スポーツクラブ事務局へ（日曜・祝日を除く▽受付は午前10時～午後3時）

園長野総合スポーツクラブ

（☎56・2032）

ぐるぐるマルシェ

事前に提供いただいた子ども服や子ども靴、子ども用の帽子を希望者に無料でお渡しするイベントを開催します。

とき 5月19日(土)午前10時40分～午後2時



いっしょに遊ぶ

0～2歳児向けの絵本（約300冊）を、自由に手にとって楽しめます（貸出可）。
とき 5月11日(金)・18日(金)・25日(金)・6月1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)・29日(金)午前10時～午後4時

ところ 図書館

図書館（☎52・6933）

親子で楽しむ絵本の会

絵本や手遊びを親子で楽しむ講座です。

対象 市内在住の①2歳5か月までの子どもとその保護者、②2歳6か月～就学前の子どものとその保護者

とき 5月9日・23日、6月6日・20日、7月4日・18日

の各水曜日▽時間は①が午前10時～10時30分、②が午前10時45分～11時15分▽6回シリーズ

ところ 千代田公民館

定員 各10組（先着順）

申し込み 5月5日から同館（☎55・1125）へ

園おはなしのとびらの淵川さん（☎54・1519）

★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくは問い合わせを。

●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	5月9日(水)	☎62-6155
千代田公民館	5月18日(金)	☎55-1125
南花台公民館	5月23日(水)	☎63-1131

※時間は午前10時30分～正午▽駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と5月7日(月)・14日(月)・21日(月)午前10時～午後3時30分▽5月14日(月)＝「ゆうみ先生と音楽を楽しもう！」(午前11時～)、18日(金)＝「みんなでストレッチ体操！」(午前11時～)
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時～午後3時 5月14日(月)＝「きちんと手洗いでできるかな？」(午前11時～)▽5月3日(祝)も開催

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいつく（☎50-4664）へ問い合わせを。

子どもの健康教室・相談いろいろ
①すくすく歯科相談
対象 市内在住の乳幼児と保護者
とき 5月7日(月)午前10時～11時30分、7月3日(火)午後1時30分～2時30分
ところ あいつく
内容 歯科衛生士による乳幼児期の歯科相談
持ち物 歯ブラシ（子ども用）
※当日直接会場へ。

②もぐもぐ教室
対象 市内在住で生後5か月前後の子どもとその保護者
とき 5月9日(水)、6月13日(水)午後1時15分～2時15分
ところ 保健センター
内容 離乳食（生後9～18か月ごろ）のすすめ方など
定員 15人（先着順）
④離乳食・幼児食相談会
対象 市内在住で離乳期から就学前の子どもの保護者
とき 6月29日(金)午前9時40分～
ところ 乳幼児健診センター（フォレスト三日市内）
内容 管理栄養士と歯科衛生士による相談
定員 6人（先着順）
②④の申し込み いずれも電話で保健センターへ
園保健センター
（☎55・0301）

34 広報かわちながの ●平成30年(2018)5月号



図書館のおはなし会

■2～3歳児と保護者対象

とき 5月9日(水)・23日(水)
午後2時30分～(15分程度)
定員 各10組(先着順)

■4歳～就学前の子ども対象

とき 5月9日(水)・23日(水)午
後3時30分～(30分程度)
定員 各25人(先着順)

■小学生対象

とき 5月5日(祝)・26日(土)、6
月2日(土)午前11時～、5月19
日(土)午後2時～(30分程度)
定員 各25人(先着順)
※いずれも当日直接図書館へ
(5月26日は保護者も入場可)。
図書館 ☎52・6933

ママパパ教室

対象 初めて母親・父親にな
る市民
とき 5月19日(土)午前9時50



教育・文化

高校・高等学校の学生に 奨学金を支給

対象 経済的理由のため高
校・高等専門学校への就学が
困難な市内在住者(住民税非
課税世帯、り災・保護者死亡
などの特別事情のある世帯▽
生活保護世帯を除く)

※詳しくは問い合わせを。
給付額 年額3万6000円
申し込み 教育指導課にある
申込用紙で6月1日～7月2
日に同課へ(学校長の証明が
必要▽選考あり)

※申込用紙は5月7日から配
布▽給付決定は毎年行います
が申し込みは1年ごとに必要。
固教育指導課

「読書ノート」で 読書量アップ

子どもたちが意欲を持って
読書活動に取り組めるよう、
市が独自に作成した「読書ノ
ート」。このノートを利用す
ことで、この小学校でも読
書量が増加しています。50冊



分～午後0時30分
ところ 乳幼児健診センター
(フォレスト三日市内)

内容 ①管理栄養士によるお
いしい話②助産師による呼吸
法、腰痛予防などのリラック
ス方法

定員 各18組(先着順)

申し込み 電話で保健センタ
ーへ▽市ホームページからも
申し込み可

固保健センター

(☎55・0301)

産後ママのあんしんサービス (産後ケア事業)を開始

医療機関で助産師などから
様々な支援(日帰り型もしくは
は宿泊型で赤ちゃんとお母さ
んの体調管理、授乳や沐浴、お
っぱい相談、育児相談など)
を受けることができます。

申込時期 おおむね妊娠6か
月から

※母子ともに医療行為(医師
の診察や薬の処方など)が必要
な人の利用や、きょうだいの
利用はできません。▽申し
込み方法や利用料金など詳し
くは問い合わせを。

固保健センター

(☎55・0301)

特定不妊治療費への助成を 開始します

特定不妊治療以外の方法で
は妊娠の見込みがない、また
は極めて少ないと医師に診断
された夫婦に対して、治療費
の助成を行います。特定不妊
治療に要した費用のうち、大
阪府などの「不妊に悩む方へ
の特定治療支援事業」の助成
金をうけ、上限を超えた分が
助成の対象です。

対象 次のすべてに該当する人
①治療日、申請日ともに本市
に居住し、かつ住民登録のあ
る人
②大阪府などの「不妊に悩む
方への特定治療支援事業」を
申請し、交付を受けていること
③法律上婚姻をしている夫婦
④他の地方公共団体から同様
の助成を受けていないこと
⑤平成30年4月1日以降に治
療が終了していること

助成額 1回につき上限5万円
※申し込み方法など詳しくは
問い合わせを。

固保健センター

(☎55・0301)

就学援助の申請を

■経済的に就学をさせること が困難な人へ

対象 次の①～③のいずれか
に該当する世帯

①平成29年度または平成30年
度に生活保護法による保護の
停止または廃止を受けた世帯
(現在、生活保護法による教育
扶助を受けている世帯は申請
の必要はありません)

②平成29年度または平成30年
度の世帯全員の市民税が非課
税かつ均等割のみ課税の世帯
(譲渡所得などの損失通算に
よる場合は除く)

③その他特別な事情(災害、死
亡、長期入院など)で援助を
必要とする世帯

援助費用

市立小中学校の学用品
費、修学旅行費、給食費など
※中学1年生の選択給食は5
月食事分から対象になります。

申請 各市立小中学校と教育
総務課にある申請用紙で5月31
日までに通学している小中学校
へ(土・日・祝休日を除く)

※平成29年度市民税が非課税
かつ均等割のみ課税の世帯は教
育総務課へ申請できます。

固教育総務課

不育症治療費の助成を 開始します

妊娠しても流産・死産など
を繰り返してしまう不育症の
治療を受けた夫婦に対して、
治療費(保険適用外分に限る)
の助成を行います。

対象 次のすべてに該当する人
①治療日、申請日ともに本市
に居住し、かつ住民登録のあ
る夫婦

②医療機関で不育症治療が必
要であると診断され、保険適
用外の治療を受けた夫婦
③法律上婚姻をしている夫婦
④他の地方公共団体から同様
の助成を受けていないこと
⑤平成30年4月1日以降に治
療が終了していること

助成額 1年度につき上限30
万円

※申し込み方法など詳しくは
問い合わせを。

固保健センター

(☎55・0301)

ひとり親家庭の親などを 対象とした就労支援講習会

①登録販売者試験対策講座
とき 6月9日～8月25日の

毎週土曜午前10時～午後4時
▽11回シリーズ▽8月11日は
休講

ところ 府谷町福祉センター
(大阪市中央区)

定員 20人(抽選)

教材費 6000円

②介護職員初任者研修

とき 7月28日～11月24日の
毎週土曜午前9時～午後5時
▽16回シリーズ▽8月11日、
11月3日は休み

ところ 未来ケアカレッジ京

橋校(大阪市都島区)

定員 20人(抽選)

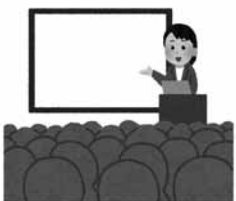
教材費 1万円

申し込み 往復はがきで①は
5月9日、②は6月28日(い
ずれも当日消印有効)までに
大阪府母子家庭等就業・自立
支援センター(〒540-0001
2大阪市中央区谷町5の4の
13)へ。

※詳しくは問い合わせを。

固府母子家庭等就業・自立支
援センター(☎06・6762・

9995)



商品やサービス
についての
苦情や相談は
消費生活
センターへ
☎56-0700

運転免許証や健康保 険証、スマホや携帯 電話をなくしたら

●紛失届けを提出する
大切な運転免許証や健
康保険証、スマートフォン
(以下スマホ)や携帯
電話を紛失した場合は、
まず最寄りの警察署や交
番に遺失届を出しまし
う。

スマホを紛失したら、ス
マホを位置情報サービス
などで探す、紛失した可
能性のある場所に問い合
わせなどをします。また、
携帯電話会社に通信用線
利用停止を連絡します。

●悪用を防ぐために

◎スマホは暗証番号など

で端末の利用をロックし
ておきます。紛失の際に
利用できるサービスをあ
らかじめ確認しておけば、
安心です。

◎紛失した免許証や保険
証が悪用されていたとし
ても必要な届け出がなさ
れていれば、本人の責任
は原則、問われません。さ
らに、金融機関などが加
盟する信用情報機関に紛
失を申告しておけば悪用
の予防が期待できます。

左記機関が、本人確認書
類の紛失・盗難の際、申
告を受け付けています。

詳しくは各機関へお尋ね
ください。代表的な個人
信用情報機関として、株

式会社シー・アイ・シー
(☎0570・666・4

14)、株式会社日本信用
情報機構(☎0570・

055・955)、全国銀
行個人信用情報センター

(☎0120・540・5
58)があります。

自然の恵み 野草を知ろう

野草料理試食会

3月22日、三日市公民館で野草料理試食会が開催されました。このイベントは河内長野食草葉草の会が毎年行っている催しで、この日は13人が参加しました。ツクシやヨモギ、ヨメナなどをはじめ、たくさんの野草を使って天ぷらや酢の物を作り試食しました。「野草の中には薬草として使用され、冷え症に効くものや解熱効果があるものもあるんです」と同会会長の水口さんは語ります。参加した人は、「知らない野草のことを知ることができてよかった。食べやすくて驚いた」などと楽しんでいました。



左からセリ、タンポポ、ヨメナ、カンゾウ、ノビル、ツクシ、ヨモギ、ユキノシタ、カラスノエンドウ、フキノトウ



ドキドキわくわく新生活

小学校入学式

市内の小中学校で4月6日、入学式が行われました。今年入学したのは、小学生が711人、中学生が700人です。取材に訪れた南花台小学校では、43人の新1年生が入学式に臨みました。式が始まる前の教室では、緊張した面持ちの新1年生でしたが、式が始まり一人ひとり名前が呼ばれると元気に返事をしていました。

フォトニュースかわちながの

Photo news

まちの話題をお届けします

大規模改修の完了を祝う

天野山金剛寺落慶法要イベント

3月31日と4月1日、天野山金剛寺で、重要文化財の金堂の約9年の歳月をかけた大規模改修の完了を祝う落慶法要イベントが開催され、のべ8330人が訪れました。当日はフードや雑貨などのマルシェや、歴史や仏像にまつわる講演会なども開催。月明かりの下では、幻想的な音楽と光のライティングショーも行われ、訪れた人を魅了していました。主催者の一人でデザイナーの天川麻子さんは「天野町の住民が昔から引き継ぎ大切にしてきた寺の魅力を、たくさんの人に伝えることができ、思わず感涙しました」と感動を語っていました。



長野台幼稚園で火の用心

防火パレード

緑ヶ丘の長野台幼稚園にて、火災予防の徹底を図るため、神輿、まとい、拍子木を活用した防火パレードを実施しました。天候不良のため、敷地内での開催となりましたが、サニータウン自主防災組織の人もかけつけ、地域と協働で火災予防のPRを行いました。



バラでガーデニングを楽しむ

緑化講演会

3月17日、キックスで緑化講演会が開催されました。この講演は河内長野市公園緑化協会が主催したもので、NHKのテレビ番組「趣味の園芸」や雑誌などでおなじみの村上敏さんを講師に招いて「バラを使ったガーデニングの楽しみ方」をテーマにお話いただきました。講演ではバラの種類によって育ち方や手入れの方法が異なることや、バラと一緒に植える草花の紹介や注意することなどを話され、参加した127人の聴衆は最後まで興味深く聞き入っていました。

